

8月の野菜の見通し

品目	区分	入荷量(t)			単価(円/kg)			山形県産前年実績		コメント
		前年実績	前年比見込(%)	5カ年平均	前年実績	前年比見込(%)	5カ年平均	前年入荷量(t)	前年占有率(%)	
ねぎ		4,184	前年並	4,204	310	87%	285	164	3.9%	関東産は干ばつ傾向で太物の発生は少ないが、入荷前年並み。北海道、東北産は5～6月の低温で現状、肥大は遅れ気味だが、8月には入荷前年並みの見込み。月計の予想入荷量も前年とほぼ変わらず。関東産は上旬でほぼ終了し、北海道、東北産は増えながら推移し、下旬には下げ気配強まる見込み。本年は市場外流通の中国産が出回り順調の見込みから、国産の引合いは前年ほど強くはなく、価格は前年、平年比でも安。
きゅうり		9,054	95%	8,333	208	106%	266	490	5.4%	現状、東北産は気温高と干ばつ傾向の中で、6月の低温による遅れも平年並みに回復。7月下旬時点では入荷順調だが、8月は成り疲れで入荷ペースは周期的に変化する見通し。月計の予想入荷量は潤沢入荷した前年比95%と減少するも、ほぼ平年並み。相場は入荷量の増減により変動し、価格は基調安の前年比高も平年を下回る。
なす		4,547	前年並	4,350	234	111%	240	-	-	各産地とも気温高で推移しているが、目立った問題もなく生育は概ね順調。作付面積は前年と変わらず、月計の予想入荷量は前年並み。7月下旬～8月にかけて露地物がピークを迎え、上旬は弱含みの展開も下旬は成り疲れの予想から入荷ペースは緩慢となり上げ気配強まる見込み。価格は前年並みだが平年よりやや安。
トマト		10,663	前年並	10,230	262	99%	271	309	2.9%	各産地とも7月の気温高により花落ちが散見される。8月下旬に出荷減少の懸念はあるも、総体では生育概ね順調。月計の予想入荷量は前年と横ばい。月前半は潤沢入荷が続き軟調推移も下旬は成り疲れと花落ちの影響により入荷伸び悩み強含みの展開が予想される。価格は前年並みだが平年よりやや安。
ピーマン		2,162	前年並	2,014	229	109%	280	-	-	東北産は遅れ傾向だが、現状、気温高で回復中。茨城産は平年作と順調。月計の予想入荷量は潤沢入荷した前年並み。8月上旬には遅れた東北産が重なり、下げ足早まる見込み。価格は低迷した前年比高も平年よりやや安。